



倉敷市より、「水島地区公共施設再編整備に向けた現在の検討状況」が公表されました。
 令和6年1月27日に水島地区公共施設再編整備に関する説明会が開催され、令和6年2月8日から3月7日まで、水島地区公共施設再編整備基本構想についてのパブリックコメント手続きが行われます。皆様のご意見をお寄せ頂ければ幸いです。

水島地区公共施設再編整備に向けた現在の検討状況

1. 新たな複合施設の整備に向けて

令和4年3月に策定した倉敷市公共施設個別計画で示した「水島公民館、水島児童館、水島図書館を複合化した施設の整備を検討する」という方針により、3施設の複合化を検討しています。



水島公民館

- 建築年 1974年3月31日 (経過年数49年)
- 住所 水島北幸町1-2
- 敷地面積 2,495.27㎡
- 延床面積 1,863.00㎡
- 駐車台数 49台



水島児童館

- 建築年 1975年5月7日 (経過年数48年)
- 住所 水島北幸町1-3
- 敷地面積 3,329.02㎡
- 延床面積 635.20㎡
- 駐車台数 0台
(児童館グラウンドの一部を一時的に駐車場として利用)



水島図書館

- 建築年 1985年5月31日 (経過年数38年)
- 住所 水島青葉町4-40
- 敷地面積 4,236.86㎡
- 延床面積 1,394.72㎡
- 駐車台数 33台

※ 経過年数は令和5年12月末時点

2. 現状と課題

① 公共施設

建物、設備の老朽化。エレベーターがない、洋式トイレの数を増やすなどのバリアフリー対応



② 防災・災害対応機能の強化

防災・災害対応の地域拠点である水島支所のスペース不足



③ 駐車場不足の解消

水島公民館、水島児童館、水島支所における繁忙期、イベント開催時の駐車場不足



④ 敷地の有効活用

水島北幸町第1公園(水島支所内)は利用が少ない

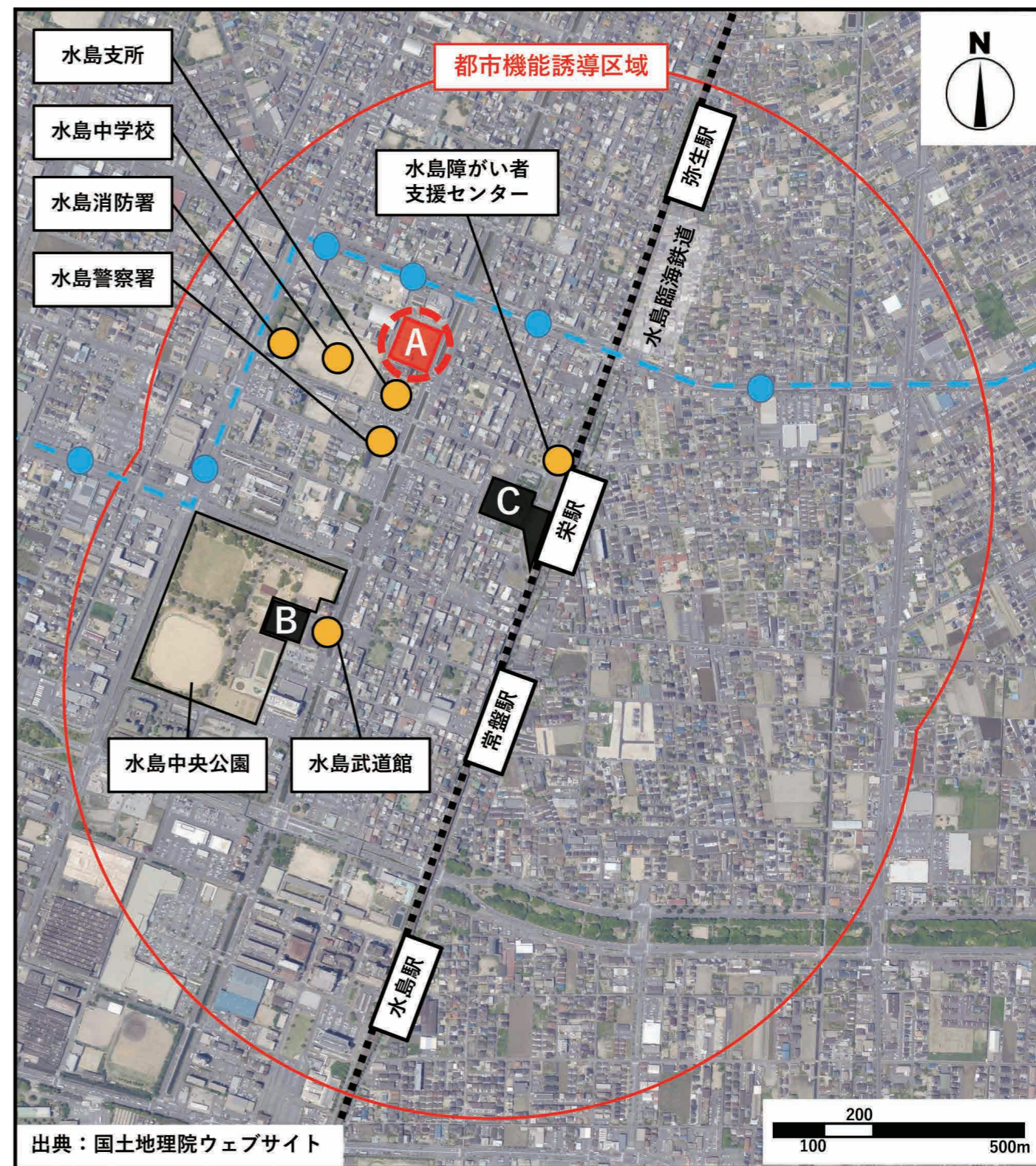


3. 整備場所

複合施設の整備場所として、都市機能誘導区域(※)内であり、整備が可能な、**A. 現水島公民館・水島児童館敷地**、**B. 現水島図書館敷地**、**C. 栄駅周辺**(水島東栄町第1公園・市営水島東栄町駐車場・栄駅前市有地)の3か所を候補地とし、比較、検討を行った結果、**A. 現水島公民館・水島児童館敷地**を選定します。

A. 現水島公民館・水島児童館敷地は、現水島公民館、現水島児童館の立地場所であり、広く市民に認識され、親しまれているほか、**水島、福田、連島の各地区からアクセスしやすく**、利便性が高いと考えます。また、来客用駐車場は、水島支所との一体的な管理、共用により、**必要な駐車台数の確保が可能**になるなど、利便性が高まります。

さらに、複合施設を水島支所と隣接して整備することにより、**緊急対応時に水島支所と複合施設を、水島地域の防災、災害対応の拠点として、一体的に活用することが可能**になり、水島警察署や水島消防署など関係機関との連携強化にもつながります。



(※)都市機能増進施設(医療・福祉・商業等の施設)の立地を誘導すべき区域。

● 主要な公共施設等
● バス停留所